+今の私と日本の未来

静岡県立掛川工業高等学校
電子電気科
1年
榛村和人

私は電気が一番大事と言っても過言ではないと思う。その理由として、電気がなくなると国が国として成り立たなくなる程不便になると思うからだ。そのために電気をうまく使っていかないといけないと思う。

電気を長く使うには、やはり節電が大事であることがある。私は工場見学で火力発電所に行ったことがある。その時に、このまま石炭を使ってると私が生きている間になくなると言われた。今の日本は火力発電の発電率が一番高いので石炭がなくなり火力発電ができなくなると本当に困ると思う。なので、節電をして少しでも長く石炭を使えるようにしないといけないと思うし、他の新しい発電方法を発見することが大事だと思う。その新しい発電方法を見つけるには私たち若者、そして電気について学んでいる人しかできないと思うので、

20 × 20

学校での日々の授業を真剣に受けて電気について多くの事を学び、尚且つ少しでも良い会社に就職しなければいけないと思う。その理由として、独学で発明をすることも悪くはないと思うが、一人でやるよりも多くの人と協力した方がいろいろな知恵を出しあえるので間違いなく発明に近づけると思うからだ。節電と新しい発電方法の発見、発明、この二つがこれからの日本の重要なカギとなってくると私は考えるので、高校生の今のうちから頑張っていきたい。

節電をしたり、新しい発電方法を発見、発明したりする。そして電気の使い方に気を付ける。この事を意識しながら生活、仕事で頑張ることによって日本、そして世界は必ず救われると思うので、私自身の生活を改善してより良い社会にしていきたいと思う。

20 × 20